

■A:あてはまる

前期学校評価アンケート結果および、 結果を受けての今後の方向について

川上村立川上中学校

■D:あてはまらない

電話 0267-97-2104 FAX 0267-97-3077 Email kawajhs@20.schoolmail.ne.jp

令和7年9月5日(金) **NO.6**

<学校教育目標> 感受性豊かに 思慮深く 実践する生徒に

<めざす生徒像> 開かれた学級集団で自己表現し、生き生きと学習や部活動に励む生徒

本校は上記の「学校教育目標」、「めざす生徒像」の具現化に向け、「I<TT、少人数授業>」、「Ⅲ<全員担任制>」、「Ⅲ<人権教育>」に力を入れてきたことから、アンケート結果を以下のように項目ごとに分け、評価を掲載しますのでご覧ください。 なお、生徒の回答を左側、保護者の皆様の回答を右側にまとめてあります。評価は以下の4つから選択したものとなっております。

■C:あまりあてはまらない

I < T T、少人数授業> 「わかる授業」「学力が向上する授業」

■B:ほぼあてはまる

生徒アンケートから 保護者アンケートから ①授業の内容はほぼ理解できている ②授業がわかりやすいと感じている 46% **13**% 5% R7.6 4% 50% 14% 1% R7.1 55% 16% 27% 2% ⑧ 授業はわかりやすい 生徒アンケートから「②2分前着席ができている」、「④授業では聞く姿 3%5% 32%

生徒アンゲートから「②2分前看席がてきている」、「④授業では聞く会勢ができている」、「⑤学び合い(グループ活動等)に積極的に参加している」、「⑨自分の考えを言う、話し合う」に(ほぼ)あてはまると回答している生徒が9割を超えており、授業規律を意識しながら、学び合って授業を受けている姿勢がうかがえます。「③授業では質問や発言ができている」生徒の割合が増加し、TT(複数の教員による授業)により、安心して学べる環境も整ってきていると感じます。また9割の生徒が「⑧授業はわかりやすい」と肯定的に回答しており、保護者の皆様の「②授業がわかりやすいと感じている」との感触とも連動している様子がうかがえます。

しかし、「①授業の内容はほぼ理解できている」生徒の割合は上記結果と 比べると課題とも言えます。保護者アンケートの「③家庭学習の習慣が身 についている」では、学習した内容の家庭学習での定着にさらなる努力が 必要であることを示唆していただいています。

そこで、「⑥自主的な学習ができている」、「⑦家庭学習の時間を確保しようとしている」生徒の意欲を家庭学習での学習内容の定着や深化に結び付けていくよう職員間での様々な研修を通して改善を図ります。また、「⑩授業の内容の振り返りができている」生徒が増加したことを「①授業の内容はほぼ理解できている」ことに、より結び付けられるよう、振り返りの中身について「ねらい」と「まとめ」の相対性を職員間での研修を通して改善を図ります。そして、各項目で「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答した生徒たちに目を向け、TT支援のあり方について、一学期に職員研修を通して学んだことを活かして、寄り添って指導していきます。



